

令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

南房総市教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法（学校名：南房総市立白浜小学校）

オンライン「SDGs学習会」

白浜小学校では、県内外11校の小中学校、マラウイ共和国の学校とオンラインでつながり、SDGsについての学習をおこなった。

現地の学校で働いている職員が、学校の紹介や授業の様子、SDGsの取組などを紹介した。

メリット

- ・実際に行くことができない場所でも、オンラインでつながることで、現地の生の声を聞くことができたり、交流を深めたりすることができる。
⇒調べるだけよりも、より実体験に近い。
- ・疑問や思ったことをすぐにやりとりすることができる。
⇒その場で解決できる。児童の思いを直接伝えることができる。



学校の様子を紹介



質問をする児童

2. 中学校の学習における活用方法（学校名：南房総市立三芳中学校）

ICT を使った地域学習

三芳中学校では、「南房総市を救え！我らは南房総市防衛隊～三芳中1年生の挑戦～」と題して地域学習をおこない、市役所で副市長をはじめ、市役所職員を前にプレゼンをおこなった。

①調べ学習⇒インターネットを活用

②フィールドワーク

⇒各自がタブレットを持ち情報収集

③情報の共有

⇒発表アプリを使用しクラスで発表

感想の共有

④プレゼン

⇒プレゼンテーションアプリを使用

メリット

①②・・・インターネットを活用し、調べ学習をおこなうが、実際に地元の方から話を聞き、目で見ることでより調べたことを深めることができる。

③・・・発表の資料を紙のようにグループで作成することができ、話し合いながら簡単に修正をすることができる。データとして残す事ができるので、振り返り等でも活用できる。発表についての感想をコメントとして入力することで、一人ひとり発表をしなくても、聞いている人の感想や意見等を確認することができる。

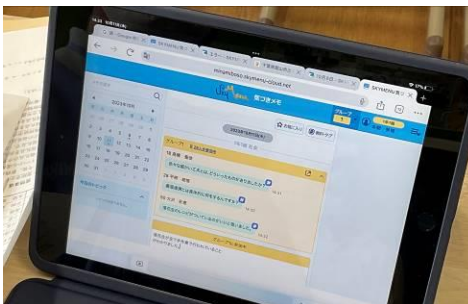
④・・・自分たちが伝えたいことを、ことばだけでなく、視覚的に伝えることができる。



②フィールドワーク



③クラスで発表



③感想等の共有



④プレゼン